



12

自動車産業品質マネジメント規格

IATF16949理解促進コース

2日間

※初日・2日目選択参加可

JMA 100656



IATF16949規格要求事項の各条項のポイントと16949のコアツール(中核技法)と呼ばれるAPQP、PPAP、FMEA、SPC、MSAの5つについて解説する。

- 対象 ● IATF16949事務局、推進担当者、管理責任者
● 自動車部品や自動車関連機器メーカーに勤める管理者及び実務担当者

講師 小林 久貴 (株)小林経営研究所 代表取締役

- 会期 ● 2024年 7月22日(月)～ 2月23日(火)【オンライン】
● 2024年11月26日(火)～11月27日(水)【オンライン】
● 2025年 2月13日(木)～ 2月14日(金)【オンライン】

参加料(税込)		2日間連続参加	1日参加 (規格解説編)または[コアツール解説編]
早割 参加料 /1名	日本能率協会法人会員	74,800円/1名	39,600円/1名
	JMAでISO審査を受けている企業 上記会員外	74,800円/1名 86,900円/1名	39,600円/1名 45,100円/1名
通常 参加料 /1名	日本能率協会法人会員	79,200円/1名	41,800円/1名
	JMAでISO審査を受けている企業 上記会員外	79,200円/1名 91,300円/1名	41,800円/1名 47,300円/1名

※早割参加料申込締切:各会期1か月前まで ※テキスト(資料)費が含まれております。

プログラム

1日目【規格解説編】

◆ ガイダンス

- 1 IATF16949の概要と特徴 2 IATF16949要求事項の適用
3 IATF16949要求事項の理解
4. 組織の状況 5. リーダーシップ 6. 計画 7. 支援
8. 運用 9. パフォーマンス評価(意図及び要求事項について解説)
10. 改善(意図及び要求事項について解説)

- ◆ 文書化したプロセス ◆ 質疑応答

10:00～17:00(昼休み/12:00～13:00)

2日目【コアツール解説編】

- 1 コアツールとは 2 APQPの概要 3 APQP理解演習
4 PPAPの概要 5 PPAP理解演習 6 FMEAの概要
7 FMEA故障モード・影響抽出演習
8 FMEA実施演習 9 SPCの概要
10 管理図理解演習 11 MSAの概要 12 %GRR演習
◆ 質疑応答

※内容は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

13

自動車産業品質マネジメント規格

IATF16949対応 QMS内部監査員養成コース

1日

JMA 151694



- ◆ IATF16949内部監査の3つの要求事項(「QMS監査」、「製造工程監査」、「製品監査」)のうち、「QMS監査」の監査員を養成する。
◆ IATF16949内部監査員に必要な監査スキルや監査ポイントが学べる。
◆ 内部監査をより有効に機能させることを目的に、内部監査員の力量を引き上げられる。
◆ 本コース修了者には修了証を授与いたします。

- 対象 ● IATF16949内部監査員候補の方々
● IATF16949社内推進事務局責任者・リーダー
● 各部門の管理者・責任者・リーダー

講師 小林 久貴 (株)小林経営研究所 代表取締役

- 会期 ● 2024年 8月22日(木)【オンライン】

参加料(税込)	早割参加料/1名 (開催1か月前まで申込)	通常参加料/1名
日本能率協会法人会員	39,600円/1名	41,800円/1名
JMAでISO審査を受けている企業	39,600円/1名	41,800円/1名
上記会員外	45,100円/1名	47,300円/1名

※早期割引申込締切:各会期1か月前まで ※テキスト(資料)費が含まれております。

プログラム

10:00～17:00(昼休み/12:00～13:00)

◆ ガイダンス

- 1 IATF16949が求めるQMS内部監査員の力量
2 自動車産業プロセスアプローチとは
3 IATF16949が求めるリスクに基づく考え方
4 プロセスアプローチ監査とは 演習1
5 内部監査の基本
6 内部監査の準備 演習2
7 内部監査の実施 演習3 演習4 演習5
8 内部監査の報告 演習6
9 内部監査の是正処置
10 コアツールと監査のポイント 演習7
11 IATF16949が要求する第三者監査
◆ 理解度テスト

※内容は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。



スキルアップ

14

～ISO9001の運用に役立て、わかりやすく実践的に学ぶ～

すぐ使える品質管理入門セミナー

1日

JMA 22690



- ◆ ISO9001の運用に役立ち、わかりやすく実践的に学べる。
◆ 全体を俯瞰して理解できるよう、仕事の上流から下流段階までの品質管理・品質保証について体系的に学ぶ。

- 対象 ● ISO事務局配属の新入社員や新たに異動となった方
● 自部門での品質管理・保証(検査)業務に携わる方

講師 野元 伸一郎 (株)kiip & nap
エグゼクティブコンサルタント
みらい(株)総括ディレクター COO

- 会期 ● 2024年 6月 5日(水)【オンライン】
● 2024年11月20日(水)【オンライン】
● 2025年 3月 4日(火)【オンライン】

参加料(税込)	早割参加料/1名 (開催1か月前まで申込)	通常参加料/1名
日本能率協会法人会員	39,600円/1名	41,800円/1名
JMAでISO審査を受けている企業	39,600円/1名	41,800円/1名
上記会員外	45,100円/1名	47,300円/1名

※早期割引申込締切:各会期1か月前まで ※テキスト(資料)費が含まれております。

プログラム

10:00～17:00(昼休み/12:00～13:00)

- 1 品質管理・品質保証の基本
● 品質管理・品質保証の概要
2 ISO9001:2015「9.パフォーマンス評価」のポイント
3 QC7つ道具の解説とQMSへの具体的な取り込み方 演習
QC7つ道具(●特性要因図 ●パレート図 ●グラフ ●管理図
●チェックシート ●散布図 ●層別 ●ヒストグラム)をうまく使う
ツボとコツ
4 ISO9001/QMSの継続的改善に繋がる品質管理とは
5 まとめ、Q&A

※内容は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。